



ねんせい
6年生のクラスで

きつえんぼうしきょうしつ ひら
喫煙防止教室を開きました！



タバコを1本すうだけで、やめられなくなってしまうと聞いて、絶対にすわないでおこうと思いました。

さそわれてもはっきり・きっぱり断ろうと思いました。副流煙と主流煙があつて有害物質が含まれているのが分かったので絶対にタバコをすわないようにしたいです。

周りにすっている人がいたら、がんになりやすくなると教えてあげたいです。

主流煙よりも副流煙のほうがわるいことがわかった。

これからも今日習ったことを忘れずに気をつけていきたいと思います。

わたしの周りには吸っている人はいませんが、私も吸わないように気をつけたいと思います。

たばこをすうと頭がクラクラしたりせきをするのがわかりました。

すう人にもその周りの人にも害がおよんで大変なことになる。

肺がんになりやすいということをした。



こんな感想がありました♪

11月11日(木)に6年生を対象に、学校薬剤師の梅本先生が喫煙防止教室を開いてくださ

いました。小学6年生の保健の授業で「喫煙、飲酒、薬物乱用と健康」について勉強しますが、

今回はたばこに注目してくわしいお話を聞くことができました。

たばこの中に200種類もの有害物質が入っていることを教えてもらったり、たばこの煙がどれだけよごれているかを動画で見たりなど、クイズも交えて楽しく教えていただきました。また、た

ばこを50年間吸い続けると、かかるお金が1000万円をこえる(1日1箱600円で計算しました)と知って全員でびっくりしていました！

6年生のみなさんはとても勉強になりましたね。学んだことをぜひおうちの人やお友だちに教えてあげてください。学校薬剤師の先生、本当にありがとうございました！